

1. 金の摘発状況

平成 29 年に全国の税関が摘発した金地金密輸入事犯の件数は 1,347 件(前年比 66% 増)、押収量は 6,236kg (前年比約 2.2 倍) と、深刻な状況が続いています。

過去10年間の摘発状況

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
摘発件数(件)	4	27	15	17	18	12	119	465	811	1,347
押収量(kg)	94	214	92	63	79	133	449	2,032	2,802	6,236 (注)

(注)平成29年の押収量は速報値

【摘発事例】

平成 29 年 11 月、沖縄地区税関は、香港から那覇港に到着したクルーズ船の乗組員等から金地金約 27kg(約 1 億 2,500 万円相当、脱税額約 1,000 万円)を摘発



2. 不正薬物の摘発状況

平成 29 年に全国の税関が摘発した不正薬物密輸入事犯の件数は 784 件(前年比 12% 減)、押収量は約 1,379kg(前年比 16%減)といずれも減少したが、摘発件数は過去 3 番目、押収量は過去 4 番目と、依然として深刻な状況が続いています。



(注) その他とは、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう。
 なお、指定薬物は平成 27 年 4 月に「輸入してはならない貨物」に追加された。

3. テロ対策

最近の国際テロ情勢を見ると、海外で官公庁、公共施設を標的としたテロ事件が発生するなど依然として緊迫しており、本年5月の日中韓首脳会議、2019年G20サミット、ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の

開催を控える我が国においては、テロ対策にも万全を期すべく、関係機関と連携して水際取締りの強化に取り組んでいます。